

令和6年度

# 神戸市職員（大学卒通年卒）採用試験（選考）案内



神戸市人事委員会

●採用予定日 令和7年4月1日、令和7年10月1日、令和8年4月1日のいずれか

●受付期間 令和6年6月～令和7年1月のうち、各月1日～15日まで

※台風や地震などの自然災害、感染症の影響等により、やむを得ず試験日程等を変更する場合があります。日程変更等の場合は、神戸市職員採用ホームページ、または神戸市職員採用 X (@kobe\_saiyou)にて公表しますので、最新情報をご確認ください。

## 通年卒で求める人材

留学、部活動、研究活動等により、一般的な時期の就職活動が難しい学生

民間企業志望で就職活動していたが、公務に興味が出てきた学生

### 第2新卒の方

#### ★通年卒の特徴★

- ・年中募集しているため、好きな時に申込可能！
- ・第1次試験は、「適性検査(SPI3)」のみ！

## 神戸市が求める人材像

神戸市では、行政のプロフェッショナルとなる資質を持った多様な人材を求めています。  
「あなたの個性が神戸の個性」～多様な個性が響き合い、神戸の強みが生まれる～

#### ◆チャレンジ精神 CHALLENGE

社会を変えようという意欲を持ち、困難な仕事にも怯まず、最後までやり切る人

#### ◆リーダーシップ LEADERSHIP

自ら考え、周囲に働きかけながら、積極的に仕事を進めることができる人

#### ◆デザイン力（創造力） DESIGN (CREATIVITY)

豊かな発想や工夫により、仕事をデザイン（創造）できる人

一方で、この「神戸市が求める人材像」を含め、職務経験や研修の状況、職種や職位に関わらず、市政を担うすべての職員が備えるべき「基礎的な資質」は次のとおりです。

「高い倫理観」 「社会を変えようという意欲」 「神戸で働くことへの熱い思い」

「自ら考えて行動し、最後までやり抜く力」 「チームの一員として自らの役割を果たそうとする責任感」

「コミュニケーション能力『聴く力、伝える力』」

今年度から福祉、土木、建築、総合設備に加え、全ての技術系試験区分で募集します。各区分の合格予定数は、タームごとに神戸市職員採用ホームページに公開します。



神戸市職員採用ホームページ（大学卒通年卒）

<https://www.city.kobe.lg.jp/a14057/tsunenbcd.html>

# 1 試験日程

ターム (※1)	受付期間	第1次試験		第2次試験		第3次試験		採用予定日
		試験日	合格発表	試験日(※3)	合格発表	試験日(※3)	合格発表	
A	令和6年6月1日～15日 令和6年7月1日～15日 令和6年8月1日～15日	(※2)	9月25日(水)	10月3日(木) 又は4日(金)	10月中旬	10月23日(水) 又は24日(木)	11月上旬	令和7年4月1日
B	令和6年9月1日～15日 令和6年10月1日～15日		11月25日(月)	12月5日(木) 又は6日(金)	12月中旬	12月23日(月) 又は24日(火)	1月上旬	
C	令和6年11月1日～15日 令和6年12月1日～15日 令和7年1月1日～15日		2月21日(金)	3月6日(木) 又は7日(金)	3月中旬	3月24日(月) 又は25日(火)	4月上旬	令和7年10月1日 又は 令和8年4月1日

(※1) 大学卒通年卒は、同一年度内にA～Cのうちいずれか1つのタームのみ受験可能です。(複数回受験不可)。また、人事委員会が実施する採用試験(選考)は当該年度にいずれか1つしか受験することができません。ただし、会計年度任用職員(特定事務)採用試験、育児休業代替任期付職員採用試験(選考)とは併願可能です。

(※2) 人事委員会が指定する期間(10日程度)の中で、各受験者が都合の良い日時を選択し、受験いただきます。

(※3) 面接の日程については神戸市が指定します。個別の事情による日程変更には応じかねます。

※神戸市職員採用試験は、皆さまの申込みによって試験の準備が進められ、経費は、市民の方に納めていただいた税金が使われます。貴重な税金を有効に活用するためにも、試験の申込みをした人は必ず受験するようお願いいたします。

# 2 試験区分・受験資格等

※各区分の合格予定数は、タームごとに神戸市職員採用ホームページに掲載します。タームによっては募集を行わない区分がある可能性があります。

試験区分		受 験 資 格	
		年 齢	学 歴 等
総合事務		令和7年4月1日現在 24歳以下 (平成12年4月2日以降に生まれた人)  ただし、大学院を修了した人又は令和7年3月までに修了する見込みの人及び学校教育法第87条第2項に該当する課程を卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人は、平成10年4月2日以降に生まれた人	大学(短期大学を除く)を卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人及び、専修学校(専門学校等)の専門課程を卒業し高度専門士の称号を取得した人又は令和7年3月までに取得する見込みの人
福祉			
土木			
建築			
総合設備	電気		
	機械		
農業			
造園/森林			
総合科学	化学		
	生物		
	環境		

試験区分		受験資格	
		年齢	学歴等
総合科学	獣医	令和7年4月1日現在 24歳以下 (平成12年4月2日以降に生まれた人)  ただし、大学院を修了した人又は令和7年3月までに修了する見込みの人及び学校教育法第87条第2項に該当する課程を卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人は、平成10年4月2日以降に生まれた人	・大学(短期大学を除く)において、それぞれの試験区分に関する課程を専攻して卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人 又は、 ・厚生労働大臣の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(大学(短期大学を除く))において、所定の課程を修め卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人
	畜産		
	水産		
	生命科学		
	薬学		

○上表にかかわらず、次のいずれかに該当する人は受験できません。

①地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない人

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

②平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人(心神耗弱を原因とするもの以外)

○上表の「大学院」、「大学」、「短期大学」、「高等専門学校」とは、学校教育法による大学院、大学、短期大学、高等専門学校その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。

○学校教育法第87条第2項に該当する課程(医学・歯学・薬学・獣医学を履修する課程)を卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人は、平成10年4月2日以降に生まれた人も受験できます。

○総合科学区分のうち、畜産・水産・生命科学の科目については、厚生労働省が定める課程を修めて卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人が該当します(生命科学は「**農芸化学**」の課程が必要です)。申込み時に、単位取得証明書または履修届の写し(単位取得予定の科目名を記載したもの)を別送してください。(8頁参照)必要となる課程については、神戸市職員採用ホームページで必ず確認してください。また、厚生労働省の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設(大学(短期大学を除く))及び所定の課程についても神戸市職員採用ホームページで必ず確認してください。

○総合科学区分のうち、獣医・畜産・水産・生命科学・薬学の科目は選考職の区分に該当します。

○短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人で、学士の称号を取得した人又は令和7年3月までに取得する見込みの人は大学卒区分での受験となります。高専・短大卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

○専修学校(専門学校等)の専門課程を卒業した人又は令和7年3月までに卒業する見込みの人は、取得した称号により受験できる区分が以下ようになります。

・高度専門士の称号を取得した人又は令和7年3月までに取得する見込みの人

⇒大学卒区分での受験となります。高専・短大卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

・専門士の称号を取得した人又は令和7年3月までに取得する見込みの人

⇒高専・短大卒区分での受験となります。大学卒、高校卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

・高度専門士、専門士の称号を取得していない人又は令和7年3月までに取得する見込みのない人

⇒高校卒区分での受験となります。大学卒、高専・短大卒区分では受験できませんので、ご注意ください。

※称号の取得の有無が分からない場合は、卒業した又は卒業見込みである専修学校(専門学校等)に必ず確認してください。

### 3 試験科目・配点

※神戸市職員採用ホームページで、申込手続方法や、プレゼンテーション面接実施要領、論文の例題を公表しています。

#### (1) 第1次試験

試験科目 (配点)	内 容
適性検査 (SPI 3) (100点)	〈基礎能力検査〉 言語的理解力、数的処理能力及び論理的思考力などの基礎能力を問います。 (100点・約35分)  〈性格検査〉 職務遂行に必要な適性について検査を行います(面接試験の参考とします)。 自宅等で事前に受検してください。 (配点なし・約30分)

「適性検査〈基礎能力検査〉」の受検については、希望する日時・会場を事前に選択していただきます。

受検期間内に受検できなかった場合は失格となります。

会場は混みあうことが予想されますので、余裕をもって受検日を予約してください。

「適性検査〈性格検査〉」は自宅等で事前に受検してください。

受検していない検査がある場合は失格となります。

その他、受検手続については、10頁以降の〈申込～第1次試験までの流れ〉及び、神戸市職員採用ホームページに掲載の「SPI 3 受検の手続き」を必ずご確認ください。

《第1次試験の合格者の決定について》

第1次試験の成績により決定します。

#### (2) 第2次試験

試験科目 (配点)	内 容
面 接 (200点)	個別面接 (Web) により行います。

《第2次試験の合格者の決定について》

第2次試験の成績により決定します。

#### (3) 第3次試験

試験科目 (配点)	内 容
論 文 (50点)	社会事象等に関する論文試験を行います。論文題については、試験当日に指示します。 (1時間)
プレゼンテーション面接 (300点)	プレゼンテーション試験(あらかじめ指示する課題について発表する試験)と個別面接を行います。 ※実施方法、注意事項及び課題については、神戸市職員採用ホームページに掲載しています。

《第3次試験の合格者(最終合格者)の決定について》

第2次試験及び第3次試験の総合成績により決定します。ただし、論文、プレゼンテーション面接のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

## 4 合格発表

---

### (1) 第1次試験

神戸市職員採用ホームページに、合格者の受験番号を掲載します。  
併せて、第2次試験の案内を掲載しますので、必ず発表日に内容を確認してください。  
※個別の通知は行いません。

### (2) 第2次試験

神戸市職員採用ホームページに、合格者の受験番号を掲載します。  
併せて、第3次試験の案内を掲載しますので、必ず発表日に内容を確認してください。  
※個別の通知は行いません。  
なお、発表日については、第1次試験合格発表時にお知らせします。

### (3) 第3次試験

神戸市職員採用ホームページに、最終合格者（採用待機者を除く）の受験番号を掲載します。  
なお、発表日については、第3次試験当日にお知らせします。  
また、最終合格者（採用待機者を含む）には郵送にて通知をしますが、不合格者への通知は行いません。

### (4) 試験結果について

この試験を受験した人で試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

- ①対象者：第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者。
- ②内 容：第1次試験不合格者には第1次試験の総合順位と総合得点割合。第2次試験不合格者には第2次試験までの総合順位と総合得点割合。第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合。
- ③期 間：第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間。
- ④手 続：手続の詳細は、神戸市職員採用ホームページをご確認ください。  
(<https://www.city.kobe.lg.jp/a14057/shise/shokuinsaiyou/kobe/seisekituuti.html>)  
(注) 電話でのお問い合わせにはお答えできません。

## 5 合格から採用まで

---

- (1) 最終合格者は、選考職の区分を除き、試験区分ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から1年間とします。なお、選考職の区分の最終合格者は、採用予定日に採用される資格を取得します。
- (2) 欠員等の状況に応じて採用される人(採用待機者)も最終合格者とします。
- (3) 最近では、最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて全員採用されています。ただし、採用待機者については、欠員等の状況に応じて採用を決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。
- (4) 受験資格がないこと又は申込記載事項やエントリーシート等の提出書類の記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (5) 採用の時期（2頁参照）は、本人の希望をふまえ決定しますが、必ずしも希望通りにならない場合があります。
- (6) 傷病等により職務に支障があると認められる場合には、採用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。
- (7) 日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- (8) 採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。  
任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません。
- (9) 提出書類、採用試験の結果等については、採用後の人材育成等に活用する場合があります。

## 6 職務内容等

### (1) 職務内容

それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります。(任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません。)

試験区分	任用区分 A	任用区分 B
総合事務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、DXの推進、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、DXの推進、公営企業等の経営管理等の業務
福祉	児童相談所におけるケースワーク、福祉事務所等における生活保護・高齢者・障害者・児童・ひとり親等支援業務、市立の福祉施設における児童の支援、福祉施策の企画・立案・調整、民間の福祉事業の指導等の業務	福祉事務所における高齢者・障害者・児童・ひとり親等支援業務、市立の福祉施設における児童の支援、福祉施策の企画・立案・調整等の業務
土木	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理、都市計画、都市交通に関する計画の立案・調整、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理等の業務
建築	建築基準法など法令に基づく建築物の規制・誘導、耐震化の促進等、都市開発事業の指導・誘導・推進等、都市景観形成に係る計画・誘導等、市有建築物(庁舎、学校、文化・福祉施設等)、市営住宅の企画・設計・工事監理及び維持保全等、市民・事業者との協働によるまちづくり・すまいづくりの企画立案・推進等の業務	都市開発事業の誘導・推進等、都市景観形成に係る計画・誘導等、市有建築物(庁舎、学校、文化・福祉施設等)、市営住宅の企画・設計・工事監理及び維持保全等、市民・事業者との協働によるまちづくり・すまいづくりの企画立案・推進等の業務
総合設備	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央卸売市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央卸売市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
農業	農畜産物の生産振興、農業・農村地域の活性化、農業基盤の整備、農地法に基づく許可等の業務	農畜産物の生産振興、農業・農村地域の活性化、農業基盤の整備等の業務
造園/森林	公園緑地の計画・設計・施工・維持管理・利活用、公共空間の緑化、民間の開発・建築事業の緑化指導、緑地保全に関する調査・指導、森林管理に関する調査・計画・設計・施工・維持管理・啓発等の業務	公園緑地の計画・設計・施工・維持管理・利活用、公共空間の緑化、緑地保全に関する調査、森林管理に関する調査・計画・設計・施工・維持管理・啓発等の業務
総合科学	水道水の水質管理、下水処理場・クリーンセンター等の運転管理、エネルギー施策・地球温暖化防止施策等の立案、生態系や環境保全に関する調査・指導、公害防止に関する指導、大気・水質等の監視・規制、水質等の試験・研究、医療産業に関する業務、環境アセスメント、ごみの減量や資源化等の業務、環境啓発に関する業務、動物等に関する業務、監視・指導・検査(食品衛生、薬事、食肉衛生、環境衛生)等の業務 ※多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。 なお、食品衛生及び環境衛生の監視・指導・検査は獣医、畜産、水産、生命科学、薬学の区分選択者のみが、食肉衛生の監視・指導・検査は獣医の区分選択者のみが、薬事の監視・指導・検査は薬学の区分選択者のみが従事できます。	水道水の水質管理、下水処理場・クリーンセンター等の運転管理、エネルギー施策、地球温暖化防止施策等の立案、生態系や環境保全に関する調査、大気・水質等の監視・規制、水質等の試験・研究、医療産業に関する業務、環境アセスメント、ごみの減量や資源化等の業務、環境啓発に関する業務、動物等に関する業務 ※多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。

### (2) 昇任

- ・基本的な昇任は、係員 ⇒ 係長 ⇒ 課長 ⇒ 部長 ⇒ 局長 となっています。
- ・係長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず能力の実証に基づいて行われます。

## 7 給与

### (1) 給与(初任給等)

学 歴	初任給 (地域手当を含む)
大学院修了	約240,000円
大 学 卒	約222,000円

- ①この額は令和6年4月1日現在の額です。
- ②職務経歴等のある場合は、左表の額に一定の基準で加算されます。
- ③左表のほか、家族やすまい、勤務内容等に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当(4.50月分：令和5年度実績)、退職手当等が支給要件に応じて支給されます。
- ④初任給額は、正規の修学年限を修めて卒業(修了)した場合(4年制大学であれば4年)です。

### (2) 勤務時間・休日等

- ・勤務時間：午前8時45分から午後5時30分まで(休憩1時間)
- ・休 日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)  
(ただし、勤務時間、休日は勤務場所等により異なる場合があります。)
- ・休 暇：年次有給休暇は20日(半日単位、時間単位でも取得可能)、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など
- ・条件付採用期間：6か月

(※) 条件付採用期間について

採用後、6か月間は条件付採用となっており、この期間に職務を良好な成績で遂行したときにはじめて「正式採用」になります。

- ・福利厚生：共済制度(病気・怪我・休業時等の給付、公的年金制度、その他福祉事業等)、  
地方公務員災害補償制度など

## 8 申込手続

### ■注意事項

- ・申込みはインターネットで行ってください。必ずパソコンを使用して申請してください。  
スマートフォンやタブレット、携帯電話等で申請することはできません。
- ・複数の申込みはできません。複数申込みされた場合、最初に受信したもの以外は無効とします。
- ・申請には、パソコンのほか、プリンター・メールアドレス・Adobe Reader が必要となります。  
なお、システム上、登録されたメールアドレスのみにしか申込票等各種データを送付することができません。  
変更予定のないメールアドレスを登録してください。
- ・メールアドレスを誤って登録し、人事委員会事務局からのメールを受信できなかった場合、適性検査(SPI3)を受検できず、失格となります。誤って登録しないよう、ご自身で十分に確認してください。  
登録した内容を修正したい場合は、問合せ先(神戸市総合コールセンター 12 頁参照)にご連絡ください。
- ・「@elg-front.jp」及び「@office.city.kobe.lg.jp」のドメインから送付されるメールが受信できるように設定してください。また、パソコンから送付されるメールが受信できるように設定してください。
- ・メールアドレスに誤りがない場合でも、人事委員会事務局からのメールを受信できないと適性検査(SPI3)を受検できず、失格となります。メールの受信環境は各自でよく確認してください。メールの設定不備や通信障害等については、本市では一切の責任を負いません。
- ・連絡先メールアドレスについて、携帯電話会社が提供するアドレスや「@icloud.com」、「@outlook.jp」では登録しないでください。適性検査(SPI3)受検等の手続きができず、受検ができない可能性があります。
- ・適性検査会場は、日程によっては会場休業日もしくは満席のため受検予約できないことがあります。  
余裕を持って受検手続をするようにしてください。
- ・申込後の試験区分の変更はできません。
- ・申請にあたって、送受信に特に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切の責任を負いません。
- ・申込みにあたってご不明な点は、問合せ先または、  
神戸市人事委員会事務局任用課(メールアドレス: [jijinkaitaisyutu@office.city.kobe.lg.jp](mailto:jijinkaitaisyutu@office.city.kobe.lg.jp))にご連絡ください。

### 申込方法

- ①「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスし、「申請・手続情報」から「申請者情報登録」を選び、画面の指示に従い、情報を登録してください。この際に登録した、ID 及びパスワードは必ず控えておいてください。  
( <https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/navi/procList.do?fromAction=1&govCode=28100&keyWord=100131> )  
※神戸市職員採用ホームページからも「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスすることができます。
- ②「兵庫県電子申請共同運営システム」トップページにある「神戸市」を選択し、分類別検索から「職員採用」を選択し、受験しようとする区分のリンク先に進み、画面の指示に従い、必要事項を入力し、申込をしてください。  
※電子申請システム上で、常用漢字以外の漢字、「，(カンマ)」を入力しないでください。  
エントリーシートは申込の際に添付ファイルとして送信していただきますので、11 頁の〈エントリーシートの記入について〉に従って事前に作成してください。添付ファイル名は、必ず「名前」としてください。(【例】「神戸 太郎」)  
※申込み送信後すぐにメールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。届かない場合は必ず問合せ先にご連絡ください。  
※上記①②の手順は必ず申込受付期間中に行ってください。  
※「総合科学(畜産、水産、生命科学)」区分で申し込む人は、大学における単位取得証明書を郵送してください。また、在学中の人は在学期間中に単位を取得する予定の科目名を記載したもの(例えば、履修届の写し)も併せて提出してください。大学院において単位を取得または取得見込の人は大学院における単位取得証明書も併せて提出してください。(受付期間中の【消印有効】まで)封筒に必要書類を入れ、封筒の表側には“証明書在中”と朱書きし、  
「〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 神戸市人事委員会事務局任用課」まで郵送してください。(総合科学(畜産、水産、生命科学)以外は不要)



<p>申込後の 流れ</p>	<p>①申込月の翌月2日正午（2日が土日祝の場合翌営業日の正午）までに「審査終了連絡（申込票の発行通知）」、「3受検依頼メール」を登録されたメールアドレス宛に別々に送付します。上記になっても届かない場合は、同日17時までには、必ず問合せ先にご連絡ください。</p> <p>※「審査終了連絡」は必ずパソコンで確認してください（スマートフォンでは、申込票などの確認ができません）。</p> <p>②申込票は「兵庫県電子申請共同運営システム」を通じてPDFファイルとして発行します。申込票は各自でプリントアウトし、署名欄に自署してください。（第3次試験当日に持参していただきます。）</p> <p>※申込票には受験番号が記載されていますので、必ず確認してください。</p> <p>③「SPI3受検依頼メール」受信後の手続きについては、神戸市職員採用ホームページに掲載している「SPI3受検の手続き」をご確認ください。</p>
--------------------	---

## ■よくある質問

### ①インターネットの環境がなく、申込みができないのですが。

申込手続きについては、ご自宅のパソコンでなくても構いません。知人や大学等のパソコンなどを使用し、申込みを行うようにしてください。

### ②エントリーシートを添付しようとする、エラーメッセージが出るのですが。

兵庫県電子申請共同運営システムを利用するにあたり、事前準備として、Webブラウザの設定が必要となります。

設定方法については、兵庫県電子申請共同運営システムトップページの『動作環境について』から『Webブラウザの設定』を参照してください。

以上の設定方法についてのお問い合わせは、電子申請サービスヘルプデスク(0120-96-9068)へお願いします。

それでも問題が解決しない場合は、問合せ先にご連絡ください。（エントリーシートの容量が0キロバイトになり先に進めない場合も上記の対応が必要です）

### ③身体等に障害があるのですが、受験に際して配慮してもらえますか。

試験時に、特別な配慮を必要とする場合は、その内容と理由を申込フォームの備考欄に入力してください。

〈申込～第1次試験までの流れ〉

申請者

兵庫県電子申請共同運営システム・人事委員会

〈 申 込 月 の 15 日 ま で ( ① ～ ⑤ ) 〉

①申請者情報登録

※ID・パスワードは必ず控えておいてください

②申込入力・送信

③申込到達

▼ (申込送信後すぐに)

⑤受付結果連絡確認

※到達番号・問合せ番号は必ず控えておいてください

④受付結果連絡送信(自動送信)

〈 申込月の月末～翌月以降 ( ⑥ ～ ⑬ ) 〉

⑦審査終了連絡(申込票の発行通知)確認

(申込月の翌月2日正午(2日が土日祝の場合は翌営業日の正午)までに)

⑥審査終了連絡(申込票の発行通知)送信

▼⑧申込票のPDFデータをダウンロードし、  
プリントアウトした後、署名欄に自署する。

⑩SPI3受検依頼メール 確認

(申込月の翌月2日正午(2日が土日祝の場合は翌営業日の正午)までに)

⑨SPI3受検依頼メール 送信

⑪選択可能な会場・日時から、都合の良い日時及びテストセンター会場を仮予約する。

⑫自宅等のパソコン又はスマートフォンで「性格検査」を受検する。 ※予約確定

⑬予約したテストセンター会場で、「基礎能力検査」を受検する。

(申込月の翌月の人事委員会が指定する期間(2週間程度)で各受験者が選択する日)

※「⑩SPI3受検依頼メール」受信後の手続きについては、神戸市職員採用ホームページに掲載している「SPI3受検の手続き」もご確認ください。

※「①申請者情報登録」を行っただけでは、申込みは完了していません。

「②申込入力・送信」を行い、必ず「⑤受付結果連絡確認」で申込みが完了しているか確認してください。

なお、「①申請者情報登録」に登録したID・パスワードは必ず控えておいてください。

※「⑥審査終了連絡（申込票の発行通知）」「⑨SPI3受検依頼メール」は、申込月の翌月2日正午（2日が土日祝の場合翌営業日の正午）までに送信されますので、申込月の翌月2日正午になっても届かない場合は、同日17時までに必ず問合せ先にご連絡ください。

※「⑦審査終了連絡（申込票の発行通知）」は必ずパソコンで確認してください（スマートフォンでは、申込票などの確認ができません）。

#### ■エントリーシートの記入について

- ・エントリーシートは、神戸市職員採用ホームページに掲載されている様式に記入・作成の上、申込の際に必ず添付してください。提出後の内容変更や差し替えはできません。
- ・エントリーシートは、面接の際の資料として用います。
- ・提出前に、入力した文字がすべて表示されているか確認してください。
- ・所定の箇所に写真（申込前6か月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの）をデータで貼付してください。
- ・添付ファイル名は、必ず「名前」としてください（【例】「神戸 太郎」）。
- ・提出の際は、エクセルデータのまま送付してください。
- ・写真の貼付忘れが多く見られます。提出前に必ず確認してください。

#### ■エントリーシートの「6.資格・点数・免許・能力等」欄に、資格等を記入された方について

証明できるものがありましたら、お申込の際に、資格取得を証する書類の写しをデータにて以下メールアドレスに提出してください。（運転免許証・教諭免許状のコピーの提出は必要ありません。）

【提出先】jinjiinkaitesiyutu@office.city.kobe.lg.jp

※ファイル名およびメールの件名は「試験区分\_名前\_資格証明書（大学卒通年卒）」としてください。

〈令和5年度採用試験実施状況（参考）〉

区分	（令和5年5月～8月申込分）			（令和5年9月～11月申込分）			（令和5年12月～令和6年2月申込分）		
	受験者数	合格者数	競争倍率	受験者数	合格者数	競争倍率	受験者数	合格者数	競争倍率
総合事務	10	1	10.0	12	0	-	18	0	-
福祉	3	0	-	2	1	2.0	-	-	-
土木	5	1	5.0	-	-	-	-	-	-
建築	1	0	-	-	-	-	-	-	-
総合設備 （電気）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総合設備 （機械）	-	-	-	1	0	-	-	-	-

◆◆◆受験手続等についての問合せ先◆◆◆

神戸市総合コールセンター（午前8時～午後9時／年中無休）

TEL 0570-083330（または078-333-3330）

FAX 078-333-3314

神戸市職員採用 X



@kobe\_saiyou

神戸市職員採用 HP



令和6年5月発行  
神戸市人事委員会

